

## 職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	成長できた職場体験	事務局	403
学校名	酒田市立第四中学校	氏名	金子るり

私は、輝きタイムで職場体験に行きました。去年は実際に企業に訪ねて説明を聞きましたが、2年生で職場体験となり、一步レベルアップした気がしました。ですが、不安なこともありました。一人でうまくできるのだろうか、挨拶や店員さんとのコミュニケーションはできるかなどを考えました。お店に入るときはできるだけ大きな声ではっきりとした発音になるように心がけようと思いました。職場体験のジャンルごとに企業に電話でアポ取りをしました。アポ取りをするときは、とても緊張しましたが、お店の方は優しく対応してくださり、安心しました。体験学習の前日、学校で友達と店員さんにする質問の練習をお互いにしました。

当日、私は美容室に行きました。行く前は、しっかり動けるのだろうか、会話できるだろうかと心配でした。ですが、美容室に入るときに呼吸を整えて入ったらきちんと受け答えができ、よかったです。体験では、主にお客さんが帰った後の床の掃除をしたり椅子を元に戻したりしました。特に難しかったことは、クロスというものをたたむ作業です。私が行ったお店では、店員さんによってたたみ方が違っており、その作業を2日間で覚えるのはとても大変でした。しかし、何度も何度も練習して覚えるというのは学校の勉強でも通じるところがあると感じました。

私は、職場体験でアイロンの仕方を学びました。店員さんは優しく、「私の髪を使っていいよ」と言ってくださいました。初めて人の髪にアイロンを使ったので難しかったのですが、貴重な体験になりました。2日目には、ストレートアイロンとカールするためのコテを使いました。2日目はマネキンを使って巻きました。初めは全く形になりませんでした。丁寧に教えてもらい形になるようになりました。

職場体験では、しっかり人の話を聞き、うなずいたり返事をしたりすることが大切だと改めて実感しました。なぜなら、返事をしないと相手が何を思っているのかがわからず、気を遣わせてしまいます。短いやりとりに対しても明るくコミュニケーションをするべきだと思い、学校生活でも明るい声で普段から話せたらいいなと感じました。

体験をしていく中で体験学習の目的は、社会で必要な礼儀、働く大切さ、学ぶことの意義を理解することだと私は考えました。美容室では、お客さんが髪を切られた後に「こんなはずではなかった。」と思われるようにするために髪を切ったり、パーマをかけたりする前にみんなしっかりと説明や解説をしていました。お客さんが来る前は穏やかにおだやかに話をしていた人も開店してにぎわってきてお客さんと会

話すると、声が明るくなっており、プロだなあと強く印象に残りました。思い返すと私が美容室に行ったとき、明るく迎えてくださることで私も笑顔になると感じました。

私は、店員さんたちに質問をしました。まず、仕事のやりがいについてです。お客さんから嬉しいコメントや喜んでもらったときとっていて、私も大人になったら人に喜んでもらえるようにしたいと考えました。他に美容師になって心がけていることについて質問しました。お客さんとのコミュニケーションがとても大事だと言っていました。天気の話などささいなことでも、楽しそうに話してお客さんにまた来たいと思ってくれるようにこころがけていると言っていました。それから、お客さんから言われて嬉しかったことは、「またあなたにお願いしたい。」と言われたことだそうで、またこのお店に来たい、次もこの人にお願いしたいと思ってもらえるように明るい笑顔で話すなど多くの工夫があるのだと感じました。

職場体験を通して私は礼儀や挨拶がとても大切だと感じました。もし、挨拶がなかったら礼儀のない人だと思われ印象が悪くなってしまおうと考えました。挨拶をするというのも礼儀に含まれていると思います。店員さん達の間でも会ったら「おはようございます。」とお互いにしていました。この経験を活かしてこれからの生活で大事にしていきたいです。